

ご挨拶

日本顕微鏡学会第71回学術講演会の開催にあたって

公益社団法人日本顕微鏡学会会長 大野 伸一
第71回学術講演会 実行委員長 倉田 博基

日本顕微鏡学会第71回学術講演会は、来る2015年5月13日(水)～15日(金)、京都市の国立京都国際会館において開催されることとなりました。京都での開催は7年ぶりとなりますが、会員の皆様には奮ってご参加いただきますようご案内申し上げます。

近年の顕微鏡科学の進展には目覚ましいものがあり、その一つの成果として、「超高解像蛍光顕微鏡の開発」に貢献した米独の三氏が、2014年度のノーベル化学賞を受賞されました。この新技術により、生きた細胞中の分子の動きが捉えることが可能になり、医学生物学分野に革命をもたらされました。また、当該分野への日本人の研究者の寄与も大きなものがありました。さらに、物理学賞では「青色発光ダイオードの発明」により、日本人研究者三氏が受賞されましたが、この発明においても、電子顕微鏡が果たした役割は大きかったと言えます。現在においても顕微鏡科学は進化し続けており、近年の収差補正技術や試料環境制御技術などから、今後も大きなブレイクスルーが現れると期待されています。

このような背景から、今回の学術講演会のテーマを「新しい顕微鏡学の開拓」といたしました。本学術講演会では、高度な装置開発、技術開発に裏付けされた、新しい顕微鏡学の開拓を目指した討論の場としたいと考えました。たとえば、加速電圧の適正な選択による最新の研究成果と今後の展開や、電子源を中心とした最近の装置開発の現状と応用研究、電子線トモグラフィーなどにおける数学的解析法の進展による研究成果、さらには電子顕微鏡から視野を広げて、様々なイメージング技術の現状を俯瞰しながら、今後の顕微鏡学の発展の契機となる有益な討論がなされることを期待いたします。

また、今回の学術講演会では、一般講演のセッションを充実させることにより、会員の皆様を中心としたオリジナルな研究成果の発表と活発な討論がなされることを期待しております。それにより、顕微鏡学会の益々の活性化に繋がっていきたいと考えております。さらに、恒例となっております瀬藤賞受賞講演、冠ワークショップ、チュートリアルセッション、企業展示なども充実させるよう努めてまいりたいと思います。また、会期の翌日となりますが、5月16日(土)には、市民公開講座を開催し、中学・高校生を中心とした若い世代へ顕微鏡の世界をアピールしたいと考えています。この講座では、企業のご協力により、走査電子顕微鏡や光学顕微鏡の観察実習も行われる予定です。

顕微鏡関連分野で活躍しておられる多くの研究者、技術者、学生の皆様が、この第71回学術講演会にご参加くださいますことを、実行委員ならびに学会関係者一同、心よりお待ちしております。

第3日目：5月15日（金）

A会場 (Room A)	スクール+シアター：400	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00
B会場 (Room B-1)	シアター：250	I3. 分析電子顕微鏡	ランチョン 日本電子	I3. 分析電子顕微鏡	ランチョン 日本電子	I3. 分析電子顕微鏡	ランチョン 日本電子	I3. 分析電子顕微鏡	ランチョン 日本電子	I3. 分析電子顕微鏡	ランチョン 日本電子	I3. 分析電子顕微鏡	ランチョン 日本電子
C会場 (Room C-1)	シアター：140												
D会場 (Room C-2)	シアター：140	I6. 3次元解析	ランチョン カワチアイズ マイクロビ-	I6. 3次元解析	ランチョン カワチアイズ マイクロビ-	I6. 3次元解析	ランチョン カワチアイズ マイクロビ-	I6. 3次元解析	ランチョン カワチアイズ マイクロビ-	I6. 3次元解析	ランチョン カワチアイズ マイクロビ-	I6. 3次元解析	ランチョン カワチアイズ マイクロビ-
E会場 (Room H)	シアター：90												
F会場 (Room I)	シアター：90	T4. 超解像蛍光顕微鏡法のための 試料作製調整と像解釈	ランチョン ホクサイト	T4. 超解像蛍光顕微鏡法のための 試料作製調整と像解釈	ランチョン ホクサイト	T4. 超解像蛍光顕微鏡法のための 試料作製調整と像解釈	ランチョン ホクサイト	T4. 超解像蛍光顕微鏡法のための 試料作製調整と像解釈	ランチョン ホクサイト	T4. 超解像蛍光顕微鏡法のための 試料作製調整と像解釈	ランチョン ホクサイト	T4. 超解像蛍光顕微鏡法のための 試料作製調整と像解釈	ランチョン ホクサイト
G会場 (Room J)	シアター：90												
H会場 (Room K)	シアター：90	I3. 分析電子顕微鏡	ランチョン 日本電子	I3. 分析電子顕微鏡	ランチョン 日本電子	I3. 分析電子顕微鏡	ランチョン 日本電子	I3. 分析電子顕微鏡	ランチョン 日本電子	I3. 分析電子顕微鏡	ランチョン 日本電子	I3. 分析電子顕微鏡	ランチョン 日本電子
アネックス ホール	1500m ²												

交通のご案内

地下鉄「国際会館駅」から徒歩**5分**。改札から地下道を通り、**出口4-2**をご利用ください。

国立京都国際会館

京都駅から
地下鉄で**20分**
タクシーで約30分
.....
国際会館駅から
徒歩**5分**

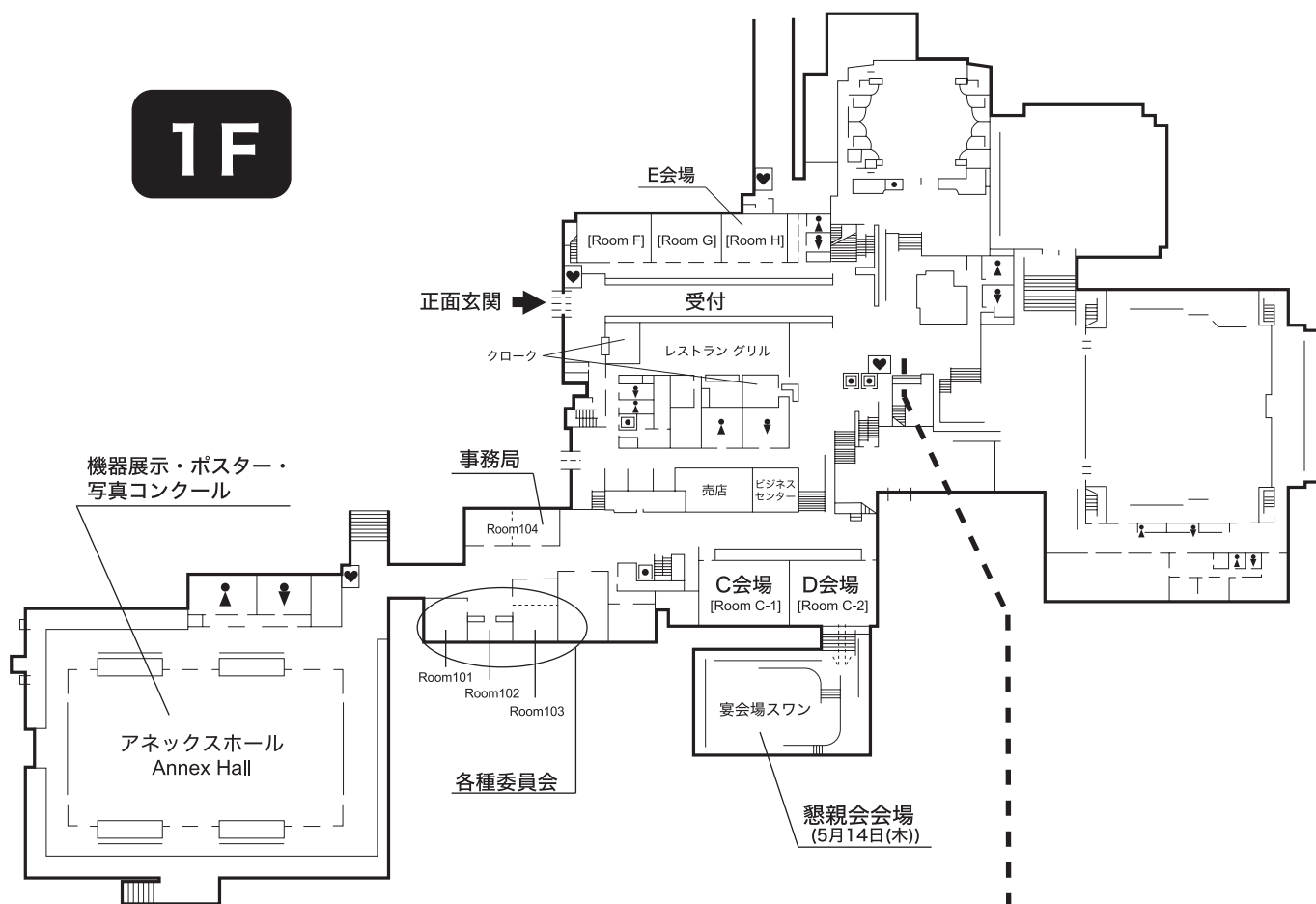


[電車] 関西国際空港から京都駅まで75分。地下鉄丸線京都駅より20分。「国際会館駅」下車、徒歩5分。地下鉄出入口④-2 (7:00A.M.～10:30P.M.)をご利用ください。7:00A.M.～10:30P.M.以外は⑤出口をご利用ください。

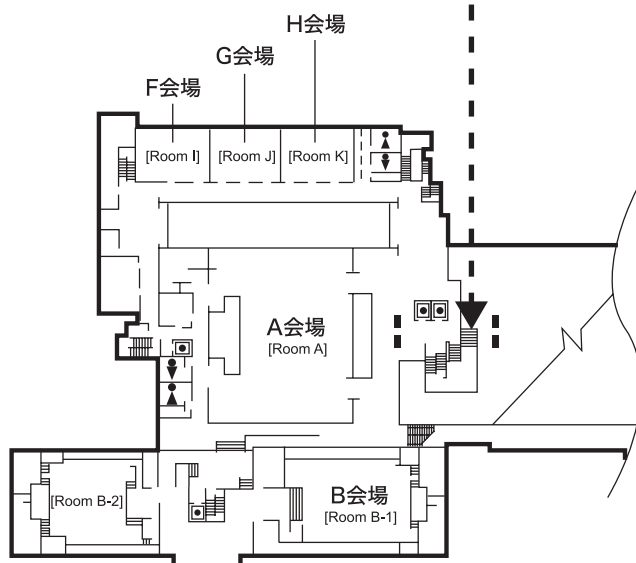
[車] 京都駅からタクシーで30分。大阪国際空港からタクシーで1時間30分。名神高速道路京都南I.C.から平常時40分。京都東I.C.平常時40分。お車でお越しのお客様は、道路標識「国立京都国際会館」を目印にお越しください。

会場のご案内

1F



2F



 エレベーター

 トイレ

 AED

2Fへ

参加者の皆様へ

1. 参加について

(1) 受付

国際会館1階にて、5月13日(水)8:30より受付を行います。

(2) Webからの事前参加登録がお済みの方

事前登録受付にてお名前をお伝えください。学術講演会の参加証兼領収書をお渡しいたします。また、発表要旨集を予約されている方には、発表要旨集をお渡しいたします。

(3) Webからの事前参加登録がお済みでない方

会期当日に学術講演会会場の受付にて当日参加登録を行ってください。

(4) 参加費等

事前参加登録がお済みの方は、日本顕微鏡学会第71回学術講演会のホームページ (<http://www.microscopy.or.jp/conf2015>) をご確認の上、参加費等を4月20日(月)までにお振り込みください。

(1) 学術講演会参加費

		早期登録 2015年4月6日(月)まで	通常登録 2015年4月7日(火) ～4月20日(月) および当日登録
日本顕微鏡学会正会員		10,000円	12,000円
連携学会員 (日本生物物理学会)		10,000円 ¹⁾	12,000円 ¹⁾
協賛 学 会 会 員	高分子学会*	10,000円 ¹⁾	12,000円 ¹⁾
	日本解剖学会*		
	日本臨床分子形態学会*		
	日本組織細胞化学会*		
	医学生物学電子顕微鏡技術学会*		
一般非会員		15,000円 ¹⁾	17,000円 ¹⁾
学 生	日本顕微鏡学会学生会員	無料	無料
	非会員 (学部学生・大学院生)	3,000円 ²⁾	3,000円 ²⁾

¹⁾ 日本顕微鏡学会非会員で招待講演者の方は参加費および懇親会費無料です。

²⁾ 学生の方は、学生証 (コピーでも可) を受付で提示してください。

*協賛申請中

日本顕微鏡学会会員の参加費は不課税となっております。

(2) 懇親会費

		早期登録 2015年4月6日(月)まで	通常登録 2015年4月7日(火) ～4月20日(月) および当日登録
日本顕微鏡学会正会員		8,000円	9,000円
連携学会員 (日本生物物理学会)		8,000円 ¹⁾	9,000円 ¹⁾
協賛 学 会 員	高分子学会*	8,000円 ¹⁾	9,000円 ¹⁾
	日本解剖学会*		
	日本臨床分子形態学会*		
	日本組織細胞化学会*		
	医学生物学電子顕微鏡技術学会*		
一般非会員		9,000円 ¹⁾	10,000円 ¹⁾
学 生	日本顕微鏡学会学生会員	3,000円 ²⁾	4,000円 ²⁾
	非会員 (学部学生・大学院生)	4,000円 ²⁾	5,000円 ²⁾

¹⁾ 日本顕微鏡学会非会員で招待講演者の方は参加費および懇親会費無料です。

²⁾ 学生の方は、学生証 (コピーでも可) を受付で提示してください。

*協賛申請中

(3) 発表要旨集費

早期登録 2015年4月6日(月)まで	通常登録 2015年4月7日(火) ～4月20日(月) および当日登録
2,500円	3,000円

※予約申込分の要旨集も学術講演会会場にてお渡しします。

2. 機器展示

学術講演会の会期中、1階アネックスホールに顕微鏡及び関連機器、その他の研究用機器等が展示されます。是非、ご覧ください。

3. 冠ワークショップ

OT1. 公益財団法人風戸研究奨励会

5月13日(水)13:30～16:30 C会場

OT2. 認定特定非営利活動法人総合画像研究支援(IIRS)シンポジウム

5月13日(水)13:00～16:25 D会場

OT3. サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社

5月14日(木)10:00～11:00 E会場

OT4. 日本ガタン

5月14日(木)11:15～11:45 E会場

OT5. 日本エフイー・アイ株式会社

5月14日(木)14:15～15:15 E会場

OT6. ライカマイクロシステムズ株式会社

5月14日(木)15:30～16:00 E会場

4. ランチョンセミナー

下記のスケジュールで、ランチョンセミナーを行います。

5月13日(水)12:00～13:00

5月15日(金)12:00～13:00

★ランチョンセミナーの整理券は、発行いたしません。

5. その他

- クロークは1階受付付近にございます。
- 会場内での呼び出しはいたしません。受付付近の伝言・掲示板をご利用ください。
- お車での来場の方は、近隣の駐車場をご利用ください。
- 学術講演会の会期中、日本顕微鏡学会事務局が受付業務(学会費納入、入会申込等)を行います。

1. 学術講演発表（口頭発表）

(1) 発表時間

プログラム演題番号の右に講演時間が記載されています。

(2) 口頭発表形式

PC発表のみです。各会場に、

- PC1台（Windows, Microsoft office 2000/2002/2003/2007/2010/2013）
- PC用プロジェクター1台（解像度XGA; 1024×768）
- スクリーン1面を用意いたします。
- セッション開始15分前までに会場内のオペレーター席までPCをご持参ください。
- 会場の試写コーナーにて事前に動作テストやデータ確認などが行えます。
不具合などは、試写コーナーのスタッフにご相談下さい。
～ご自身のPCを持参される方へ～
- 各会場にD-sub15ピン（ミニ）のケーブルを用意いたします。
コネクタが必要な場合は、各自でご持参ください。
（Macintoshを使用される方は必要となります）
- 画面の解像度はXGA（1024×768）です。このサイズより大きい場合、スライドの周囲が切れますので、あらかじめ、PCを設定しておいてください。
〈画面設定方法〉
Windows: デスクトップ画面上でマウスを右クリックし、【画面のプロパティ】を開いた後、【設定画面】を開き、【画面の解像度】を1024×768に設定し、【適用】をクリックしてください。
PCによっては操作が若干異なります。
Macintosh: 機種やバージョン、使用するソフトウェアにより操作が異なります。
マニュアル等でご確認ください。
- スクリーンセーバーと省電力設定は解除しておいてください。
- 不測の事態に備えて、必ずバックアップデータもお持ちください。
- 講演スライドは英語での記載を推奨します。

2. 学術展示発表（ポスター発表）

(1) 会場

国際会館1階アネックスホール

(2) 貼付および撤去時間

ポスター貼付、および撤去は下記のスケジュールにて行ってください。

貼付：5月13日(水)9:00～11:00

撤去：5月15日(金)14:30～15:30（原則最終日までの貼付をお願いします）

※最終日までに撤去されなかったポスターは実行委員会にて処分いたしますのでご了承ください。

(3) 討論

ポスター討論は下記のスケジュールにて行ってください。

5月14日(木)16:00～18:00

16:00～17:00（講演番号末尾奇数）

17:00～18:00（講演番号末尾偶数）

発表者は上記時間帯にはリボンを付けて、各自のポスター前にて質疑に応じてください。

(4) 展示要領

1演題につき、

●パネル（縦2100 mm×横900 mm）1枚

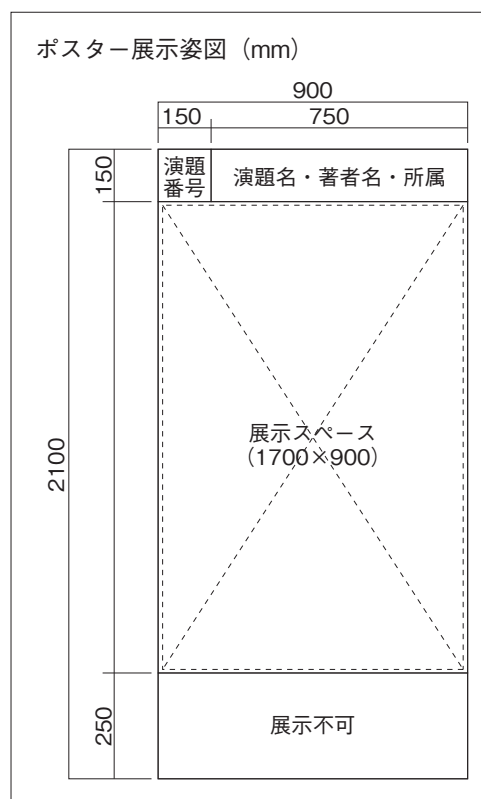
●ポスター番号（縦150 mm×横150 mm）を準備いたします。縦150 mm×横750 mmのサイズに演題名、著者名、所属を記入したものを各自でご用意ください。

展示にご使用いただける掲示スペースは縦1700 mm×横900 mm（最大）です。

(5) 優秀ポスター賞について

会期中、ポスター賞選考委員会により優秀ポスター賞を選定します。

受賞者には懇親会（5月14日(木)18:30～ 京都国際会館 1階スワン）にて優秀ポスター賞を授与します。



3. 写真コンクール

(1) 会場

国際会館1階アネックスホール

(2) 展示期間

5月13日(水)11:00～5月15日(金)14:30

(3) 貼付および撤去時間

写真貼付および撤去は下記のスケジュールにて行ってください。

貼付：5月13日(水) 9:00～11:00

撤去：5月15日(金)14:30～15:30（原則最終日までの貼付をお願いします）

※指定時間内に撤去されなかった写真は実行委員会にて処分いたしますのでご了承ください。

(4) 展示要領

1作品につき、

●パネル（縦2100mm×横900mm）1枚

●写真番号（縦150mm×横150mm）を準備いたします。縦150mm×横750mmのサイズに演題名、著者名、所属を記入したものを各自でご用意ください。

縦1700mm×横900mm（最大）のスペースに、各自、原稿に使用したものと同一写真とその説明を展示してください。

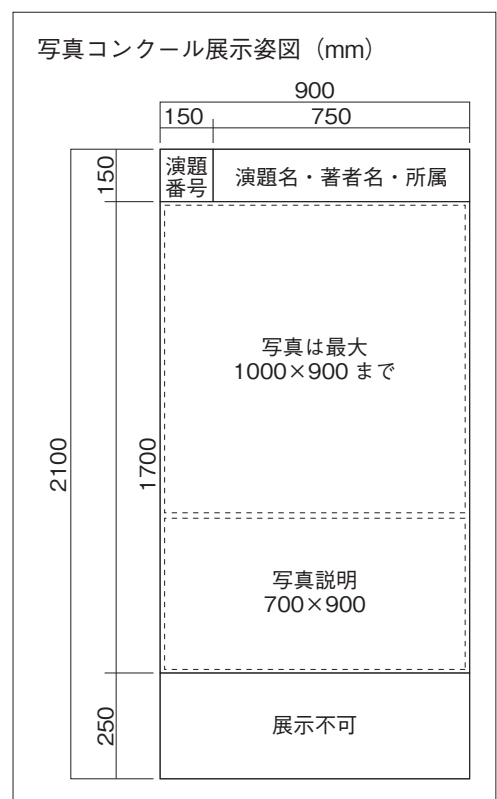
写真のサイズは1000mm×900mm（最大）です。

(5) 投票・結果発表

学術講演会参加者に写真コンクールの投票用紙をお渡しいたします。

5月14日(木)14:00までに写真コンクール会場に設置された投票箱に投票してください。

最優秀作品は、懇親会（5月14日(木)18:30～ 京都国際会館 1階スワン）にて表彰します。



テーマ：「顕微鏡で探る生命科学の世界」

日時：2015年5月16日(土)13:00～16:00(予定)

会場：京都大学・宇治キャンパス

<http://www.uji.kyoto-u.ac.jp/campus/access.html>

オーガナイザー：一色俊之(京都工芸繊維大学)、広瀬治子(帝人)

中学・高校生以上の一般市民の皆様を対象とした市民公開講座を開催いたします。

今回は、電子顕微鏡によって明らかにされた生体の構造に焦点を当て、多様な機能を発現する構造の不思議を堪能していただきます。

1. 講演

「ヒトの詳細な理解と創薬に役立つ電子顕微鏡」

藤吉好則 教授(名古屋大学)

2. 顕微鏡体験ワークショップ

身近にある様々な物質を電子顕微鏡と光学顕微鏡を使って観察体験していただきます。

機材提供：

日本電子株式会社

株式会社日立ハイテクノロジーズ

ライカマイクロシステムズ株式会社

株式会社ニコンインステック

参加費：無料

聴講対象：中学生以上

受付方法：E-mailでお願いします。

表題に「市民公開講座希望」と書き、本文に氏名を明記の上、下記のメールアドレスに送信してください。

団体の場合は、代表者氏名・所属と予定人数を記載してください。

kouza2015@eels.kuicr.kyoto-u.ac.jp

問合せ先：市民公開講座実行委員会 (kouza2015@eels.kuicr.kyoto-u.ac.jp)

第71回学術講演会実行委員会

実行委員長 倉田 博基（京都大学）

装置・材料系プログラム委員長 乾 晴行（京都大学）

医学・生物系プログラム委員長 諸根 信弘（京都大学）

プログラム委員

装置・材料系プログラム委員

荒河 一渡（島根大学）
一色 俊之（京都工芸繊維大学）
大塚 祐司（東レリサーチセンター）
岸田 恭輔（京都大学）
小柏 剛（日立ハイテクノロジーズ）
近藤 行人（日本電子）
田中 孝治（産業技術総合研究所）
治田 充貴（京都大学）
藤田 真（島津製作所）
松田 健二（富山大学）
三宅 亮（京都大学）

医学・生物系プログラム委員

青山 一弘（日本エフイー・アイ）
岩崎 憲治（大阪大学）
上田 昌宏（大阪大学）
澤口 朗（宮崎大学）
島村 達郎（京都大学）
豊岡 公德（理化学研究所）
永井 健治（大阪大学）
成田 哲博（名古屋大学）
藤原 敬宏（京都大学）
村田 和義（自然科学研究機構）
山本 章嗣（長浜バイオ大学）